

中和地区3市1町障害者自立支援協議会
令和4年度 第5回こども部会 議事録

開催日時 令和5年2月17日(金) 10:00~

開催場所 葛城市福祉総合ステーション2階会議室

【配布資料】

- ①次第 ②【資料1】3市1町児童の支援体制について ③【資料2】3市1町障害児通所事業所一覧
④【資料3】情報共有

【出席者】 ※こども部会名簿順(敬称略)

香芝市社協2名、葛城市社協1名、ふわら1名、もちつもたれつ1名、愛の集い学園1名、
しえ〜く2名、葛城育成会1名、葛城市こども・若者サポートセンター2名、明日香養護学校1名、
大和高田市1名、香芝市1名、葛城市2名

- 1、葛城市こども・若者サポートセンター勉強会『不登校児等について』の振り返り
勉強会アンケートに記載された質問についての回答等
- 2、3市1町の児童の支援体制について
各市町の不登校児・虐待等に関する相談支援体制について情報共有を行った。
- 3、3市1町の障害児通所事業所について
新規事業所開設の情報や事業所の特色等について部会員で共有した方が良い情報があれば、部会開催時に情報共有することとなった。
- 4、部会員からの情報共有
 - ①119番通報者のスマホに心肺蘇生や気道確保の方法の動画を配信し、救急車到着までの間に応急処置をすることにより救命率をあげる神戸市消防局の取組について
 - ②『不登校新聞』編集長の著書『「学校に行きたくない」と子どもが言ったとき親ができること』の一部を再編集したものを紹介
 - ③学校の保健室に設置しているタブレットでいくつかの質問に答えることで、自殺リスクや精神不調の状態を評価する『RAMPS(ランプス)』というシステムについて
- 5、来年度のこども部会の議題検討
 - ・部会で何度か話題にあがったネット依存について学びたい。
 - ・不登校児の対応については引き続き協議・検討していきたい。
 - ・部会のうち1回は、事業所情報共有の回にしても良いかもしれない。
 - ・事業所の方に、事業所での活動内容についてお話してもらいたい。また、作業療法士(OT)をお呼びし、例えば感覚統合について、こういうことをすればこの機能が向上する等の詳しい説明が聞きたい。

- ・ 専門職、特に言語聴覚士（ST）の話を聞きたい。
- ・ 親が決心しないとなかなか療育につながらない。療育開始が遅れると周りの子との差が広がる。また、療育につながっても成長につれて習い事が忙しくなったり、資源が少なくなることにより不登校につながるケースもある。また、放課後等デイサービスは 18 時頃までであるが、成人の日中活動は 16 時まで。その後の活動をどのようにしているか知りたい。
- ・ 心理士、臨床心理士、公認心理士の話が聞きたい。WISC 等の心理士のアプローチ方法等の情報や知識を得たい。
- ・ 香芝市のすみれ教室（適応指導教室）の内容について。
- ・ 部会員が受けた研修の内容共有もしくは資料提供希望。
- ・ 学校卒業後、成人のサービスにつなぐ連携や仕組みについて。
- ・ 各市町や圏域に児童発達支援センターを作る話はどうなったのか。努力義務となるこども家庭センターの設置についても学びたい。
- ・ 事業所の支援者の生の声が聞きたい
- ・ ネット依存、ひきこもり、不登校、ヤングケアラーをテーマにするのであれば、障害児だけの問題ではないので子ども関連の課にも参加してもらうのが良い。当事業所がある市では、保健センターの意見書があれば療育が受けられるので早期発見早期療育ができる。学校現場や保育現場で合理的配慮がきちんとされていれば療育の必要がない方がいるのではと感じる。また、個別支援計画が正確に書けない事業所には書き方を伝えて共に成長していきたい。
- ・ 事業所でどのような療育をしていて、その療育内容がその子の将来にどのようにつながっていくのかが知りたい。児童のアセスメントをする時に、強味や弱味がわかった方が良いと思い、特別支援教育士の資格取得に向けて勉強を始めている。stand. fm のアプリで無料で「発達心理サポートセンター」の先生の話が聴ける。WISC の読み取りやネット依存等、非常に勉強になる。
- ・ こども家庭庁の動きや国の動きについて情報収集し、部会で共有していきたい。